

1. 概要

平成30年3月、東京2020大会を契機に国内外から来訪する観戦客やブラジル選手団を区民とともにおもてなしするため、区独自のボランティア事業を行うこととした。

ボランティアに関心のある人材を掘り起こし、また一定の語学力を持った人材が活躍する機会を創出することで、区民のボランティアマインドを醸成し、大会後も自主的にボランティア活動に参加することを目指して取り組んだ。

● 活動内容

- ・観光分野：区内鉄道駅等での交通案内や観光紹介
- ・スポーツ分野：ブラジル事前キャンプやスポーツイベントの運営補助
- ・国際交流分野：観光、スポーツの各場面における通訳
- ・高校生ボランティア：ブラジル事前キャンプやスポーツイベントの運営補助

● 登録者数(令和3年7月23日時点)

- ・観光分野 72人 ・国際交流(観光分野) 26人
- ・スポーツ分野 138人 ・国際交流(スポーツ)分野 86人
- ・高校生 137人 【合計】459人 ※辞退者約150人

2. 主な取り組み

年度	取り組み事項
平成29年	活動内容・日数、人数規模等基本的方針を決定
平成30年	ボランティアミーティング(大会2年前イベント)、一次募集・選考(約300人)、基礎研修、救命講習、ボランティアユニフォームデザイン案公募
令和元年	二次募集・選考(約150人)、高校生ボランティア募集(約50人)、分野別研修(一次募集分)、分野別研修(二次募集分)、アフター研修(合同)、試験的活動(観光：京急蒲田駅やJR蒲田駅等、スポーツ：ブラジル合宿、ホッケー教室等)
令和2年	高校生ボランティア追加募集(約110人)、メールマガジン配信(9回)、ブラジル応援動画参加
令和3年	ブラジル事前キャンプ従事(延べ約300人) ※観光は大会無観客に伴い中止

● 平成30年から令和2年までの活動

(1) ボランティアミーティング

- ・開催日：平成30年7月27日
- ・内容：①講演会 田口亜希(パラリンピアン)
②ゲスト挨拶 モエマ・ラモス(COB)
③区ボランティア事業概要説明
- ・参加者：約300人



ボランティアミーティングの様子

(2) ボランティアユニフォームデザイン案公募

- ・期間：平成30年11月30日～平成31年1月25日
- ・応募総数：約500点

(3) 試験的活動(令和元年)

【スポーツ】

- ーブラジル男子バレーボール合宿
・9月26日～28日 ・練習・食事補助
- ーブラジル女子ハンドボール合宿
・11月20日～28日 ・練習・食事・歓迎式典補助、学校訪問通訳等
- ーその他：ホッケー教室運営補助、ホッケーテストイベント受付対応



ボランティアユニフォーム表彰式

【観光】

- ーJR蒲田駅、京急蒲田駅内の特設ブースで観光案内(7日間)
- ー大蒲田まつり&1年前イベント、おおた商い観光展で観光案内(3日間)

● 東京2020大会時の活動

- ・期間：7月5日～8月9日
- ・施設：大田区青少年交流センター、大田区総合体育館、大森スポーツセンター、大森東水辺スポーツ広場等
- ・内容：モップ掛けや飲み物の補充、練習道具の運搬、行動監視、通訳
- ・人数：138人(延べ約300人)



観光・国際ボランティア研修 (2019年)



京急蒲田駅での観光案内 (2019年)



蒲田駅東口ロータリーでの観光案内 (2019年)



競技者講習会時の通訳 (2019年)



大森スポーツセンター床クリーニング (2019年)



選手インタビューの通訳 (2019年)



ユニフォーム等仕分け作業 (2021年)



ビーチバレーボール練習サポート (2021年)



高校生ボランティア活動 (2021年)